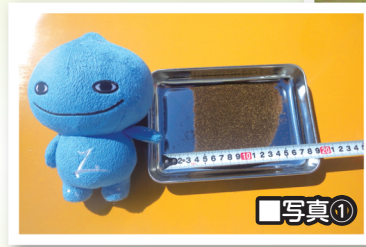


センブリの播種作業(種まき)を行いました!

センブリの播種作業を5月14日に町試験ほ場で
行いました。センブリの種は写真①を見ていただ
くと分かる通り、とても小さいです。そのため播種
作業は、種を水に混ぜ、写真②のようにジョウロで
行います。そして約3週間後には芽が出てきます。

この播種作業の様子は美郷町公式Facebook
に掲載していますので、ぜひご覧ください。また、
生薬栽培をしてみたい方、興味のある方は町農政
課までお気軽にお問い合わせください。



■写真①



■写真②



目指せ!

生薬の里美郷



問●町農政課 農業振興班 ☎0187(84)4908

文

化

財

探

訪

No.6

美郷町の歴史と文化をたどる

八幡神社板碑二基

今月は、昭和53年に有形文化財(考古資料)として指定した「弥陀三尊碑」と、昭和55年に同じく有形文化財(考古資料)として指定した「八幡釈迦碑」をご紹介します。

今回ご紹介する板碑は、金沢西根字大久保の八幡神社内にある二基であり、それぞれ弥陀三尊碑、八幡釈迦碑と呼ばれています。

弥陀三尊碑は、高さ78cm、幅56cm、厚さ22cmで、中央に阿弥陀如来(キリーク)の種子が直径28cmの円相の中に刻まれ、向かって左下に勢至菩薩(サク)、右下に聖観世音菩薩(サ)がそれぞれ直径17cmの円相の中に刻まれています。弥陀三尊碑は、石材としては軽く柔らかい凝灰岩系の岩石を素材とした板碑です。

板碑の建てられた年代は、南北朝時代の北朝の年号である貞和年間(1345年~1350年)とされていますが、600年以上も経過していることから風化しており、建立年月日は読み取ることができません。

また、弥陀三尊碑に向かって手前に祀られている八幡釈迦碑は、高さ62cm、幅64cm、厚さ30cmで、釈迦如来(バク)の種子が円相の中に刻まれています。

江戸時代後期の旅行家、菅江真澄が記した月の出羽路仙北郡十巻「大久保村」には「弥陀の種子ある石のみ1つ立っている。その梵字石を、今は石町村の神明宮の柱に移してしまっている」と残されています。真澄のいう梵字石は現在の石町神明社には見当たらないことから、時期は分かりませんが、再び八幡神社内に移転したとも考えられます。



八幡神社板碑二基
(左側:弥陀三尊碑、右側:八幡釈迦碑)



月の出羽路仙北郡十巻「大久保村」
八幡宮跡と弥陀の種子の碑(赤印)
(栗林次郎作写本:美郷町学友館蔵)

文芸美郷

川柳 俳句 短歌

あてもなく帰えらぬ人を待つごとく木陰にひっそり姫胡蝶花の咲く
 自肅する花見のひまの過去去りし時立つほどに花は散りゆく
 平安の武士偲ぶ雁の里霞たなびく飯詰山に
 点滴の絆創膏に日書き孫のようなる看護士は去る
 屋敷地のひとつとつとつに落の臺あまた芽吹けど摘む人おらず
 ウイルスで花見は中止になったけど桜の蕾は日ごとふくらむ
 春日さす鳥海山を望みつつ白いドレスの姿に和む
 出かけずに籠もりておりぬ新型コロナウイルスには罹らぬようにうつつさぬように羽貫谷地
 地つづきの紅匂う八重桜寒さに絶えて長き日和む
 あげ道に花咲きほこるこの郷も新型コロナウイルスの情報飛び会う
 ウイルスを防ぐマスクが不足して手作りマスク褒められ嬉し
 目に見えぬおののく敵に四苦八苦新型コロナウイルスに戸惑いながら
 コロナ禍は道の駅をも封じ込め大相撲に待ったをかける
 春いまだ潤れし清水に落葉たちがやがて替わりて童遊ばす
 終活と断捨離かねて部屋整理若き日々が一瞬で灰に
 手ににぎり歯を喰いしぱり悔はなし静かに膝へ生きた86年
 鉢中に赤く咲くのはシャボテンの外は枯葉の心にしみつく
 コロナ避け市存の古墳登り来て人影皆無も東屋にチョウ飛来
 谷沢の純白き花の山わさびコロナウイルス関りもなく

満開を賞でる人なく葉桜に
 春なのに熊と反対巣ごもりに
 逝く義兄の姿見ずして手を合掌
 鍾馗さまどうか疫病払ってたもれ
 お花見をドライブスルーで4ヶ所目
 ウイルスよ早く消えてと天拝む
 心情に懐深くまた強く

勿忘草人恋うごとく空き家かな
 赤と白連獅子の舞咲ボタン
 眼下みな植田でうまり東嶽翁
 代掻きの水の高足し掻きにけり
 早苗田の列整いて色付きぬ
 健康にサイクリングに五体感
 もの忘れ日毎たくさん春うらら
 桜花愛でる人なきコロナ渦

千屋 戸澤 陽子
 埼玉県 高橋 廣子
 六郷 高橋みつを
 金沢西根 加藤 省市
 金沢西根 加藤 栄子
 橋本 木村 タエ
 善元寺 高橋 悦子
 六郷 西村 文子
 上野荒町 鈴木 直保
 上畑屋 高橋 房雄
 元本堂南部 高橋 龍雄
 元本堂北部 齊藤しほ子
 西高方町 入海小夜子
 中野 深澤 光二
 上畑屋 小林 大悟

安城寺上 岩田 貞
 森元 宏美
 照井 隆實
 高橋イツ子
 高橋 リツ
 大和福三郎
 齊藤 キミ
 武田 敏男
 伊藤 敏子
 照井富士男
 籠谷 ミチ
 高橋 重寿
 野村 秀夫
 福島 茂
 中江紗代子
 藤本 昇
 藤原 一男
 寺澤 良子
 戸澤 稜生
 千屋南部 戸澤 稜生
 愛知県 寺澤 良子
 田の尻 藤原 一男
 大町 藤本 昇
 天神堂 中江紗代子
 米町 福島 茂
 金沢 野村 秀夫
 千屋 高橋 重寿
 六郷 籠谷 ミチ
 元村 照井富士男
 金沢 伊藤 敏子
 羽貫谷地 武田 敏男
 小荒川 齊藤 キミ
 下畑屋 大和福三郎
 大畑 高橋 リツ
 善元寺 高橋イツ子
 金沢西根 照井 隆實
 安城寺上 森元 宏美
 岩田 貞

イラスト



「なぐら草」
坂本 和子さん(六郷)

作品(短歌・俳句・川柳・イラストなど)を募集します

作品には読み仮名をおふりいただき、応募される方のお名前、住所、電話番号を明記のうえ、6月10日㈪までご応募ください。応募は1点とし、応募者多数の場合は掲載できないことがあります。内容が広報掲載上好ましくない作品については掲載しません。応募先 ● 町総務課、六郷出張所、仙南出張所
 町のメール info@town.misato.akita.jp

学友館から 新刊図書のご案内

問い合わせ ● 図書館 ☎0187(84)4920

今月のオススメ
 今こそ持ちたい手作りのエコバッグ プティック社(出版)
 骨の髄 甲斐 啓二郎(著)
 君はるか 古関裕而と金子の恋 古関 正裕(著)
 スーパー戦隊大図鑑デラックス ポプラ社(出版)
 もしものせかい ヨシタケ シンスケ(著)

一般図書
 辰野勇 モンベルの原点、山の美学
 福祉業界で働く
 子どもも喜ぶ10分出汁ごはん
 サンドウィッチマンの東北魂
 金足農業、燃ゆ
 絶対聖域
 空の声
 クスノキの番人
 赤の王
 暴虎の牙
 辰野勇(著)
 戸田 恭子(著)
 伏木 暢顕(著)
 サンドウィッチマン(著)
 中村 計(著)
 新堂 冬樹(著)
 堂場 瞬一(著)
 東野 圭吾(著)
 廣嶋 玲子(著)
 柚月 裕子(著)

児童書
 平和のバトン
 しごとば やつぱり
 風を切って走りたい!
 天使のにもつ
 タヌキのきょうしつ
 弓狩 匡純(著)
 鈴木 のりたけ(作)
 高橋 うらら(著)
 いとう みく(著)
 山下 明生(作)

えほん
 ぱかぱかももんちゃん
 おれ、よびだしになる
 おばけのやだもん どうぶつえんにいく
 鹿踊りのはじまり
 ふかふかぼん!
 とよた かずひこ(さく・え)
 中川 ひろたか(文)
 ひらの ゆきこ(さく・え)
 宮沢 賢治(作)
 若菜 ひとしきよ(作)

